

リース業における地球温暖化対策の取組

低炭素社会実行計画 2015年度実績報告

1. リース業の概要
2. リース業の「低炭素社会実行計画」の概要
3. 2015年度の実績
4. 低炭素製品・サービス等による他部門での貢献

2017年2月

公益社団法人リース事業協会

1. リース業の概要

- ◆ リース会社は、企業が希望する設備を調達し、その企業に対して、長期間にわたり、リースする事業を行っています。

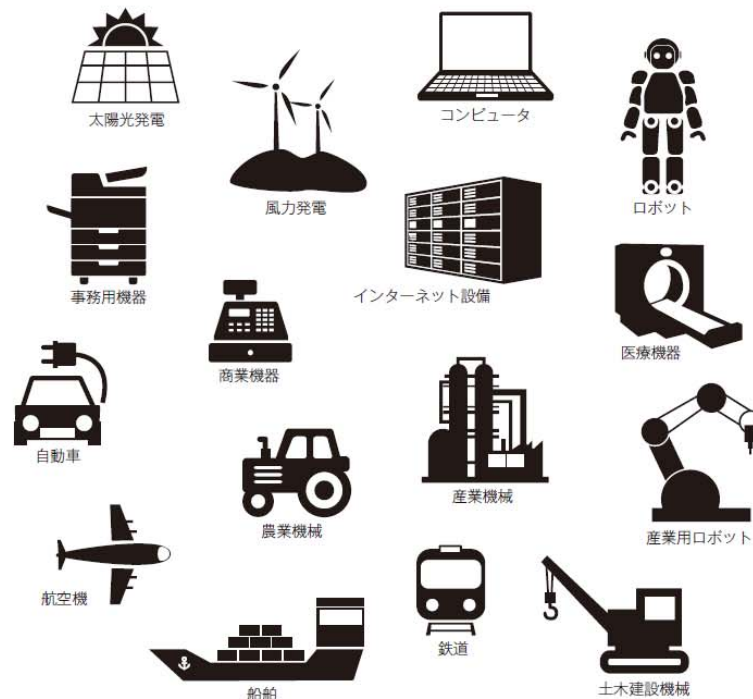
リース事業協会広告(2017年)

リースとは、リース会社が企業の使いたい設備を代わって調達し、貸与するもの。コンピュータ、輸送設備、産業工作機械、医療設備、商業設備…昨今では、ロボットやIoT、環境・エネルギー分野など、先端設備の導入にもリースが活用されています。

リース事業協会では、会員リース会社から提供されたリース終了パソコンを自然災害の被災地および特別支援学校に寄贈するなど、さまざまな活動を行っています。



公益社団法人 リース事業協会
〒100-0011 東京都千代田区千代田2-2-2 富国生命ビル13階
ホームページ <http://www.leasing.or.jp>

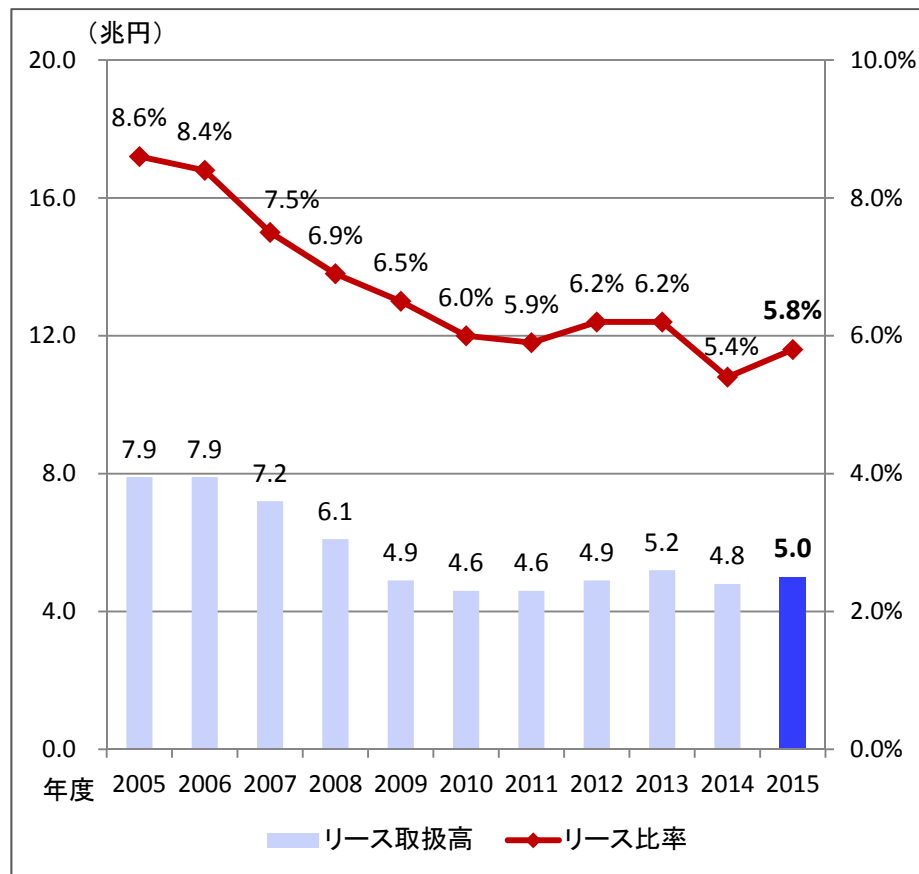


企業が求める
あらゆるモノに、
リース会社は
応えています。

1. リース業の概要

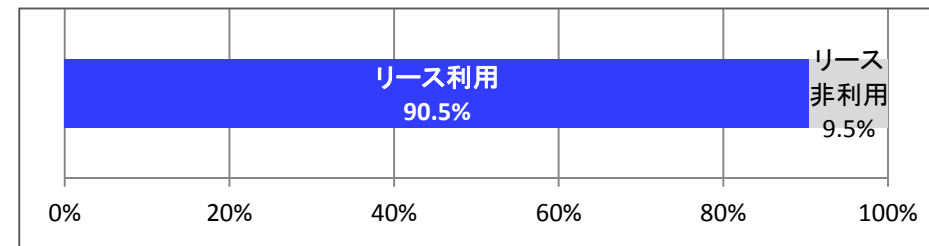
- ◆ 2015年度のリース取扱高は5兆円、民間設備投資の約6%がリースで行われています。
- ◆ 企業のリース利用率は9割、主なリース対象設備は、情報通信機器、産業工作機械、商業・サービス業用機器となっています。

リース取扱高・リース比率の推移(2015年度)



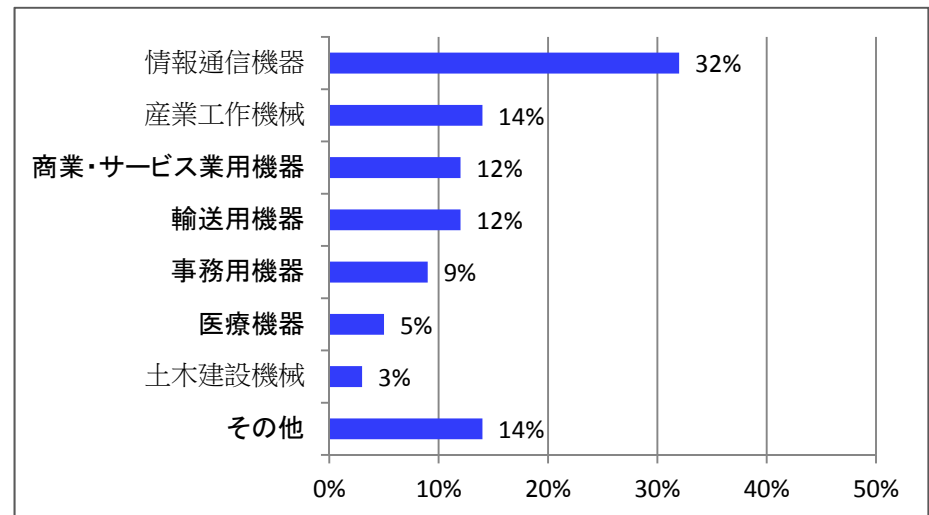
* リース事業協会「リース統計」、リース比率はGDP統計を用いて算出。

企業のリース利用率



* リース事業協会「リース需要動向調査(2015年)」

機種別リース取扱高(2015年度構成比)



* リース事業協会「リース統計」

2. リース業の「低炭素社会実行計画」の概要

- ◆ リース業のエネルギー消費は、**オフィスの電力消費がほぼ100%**であり、本社における電力消費量を削減することが、温室効果ガスの排出量削減にもっとも効果的であると考えられます。

低炭素社会実行計画 (2013年11月策定)

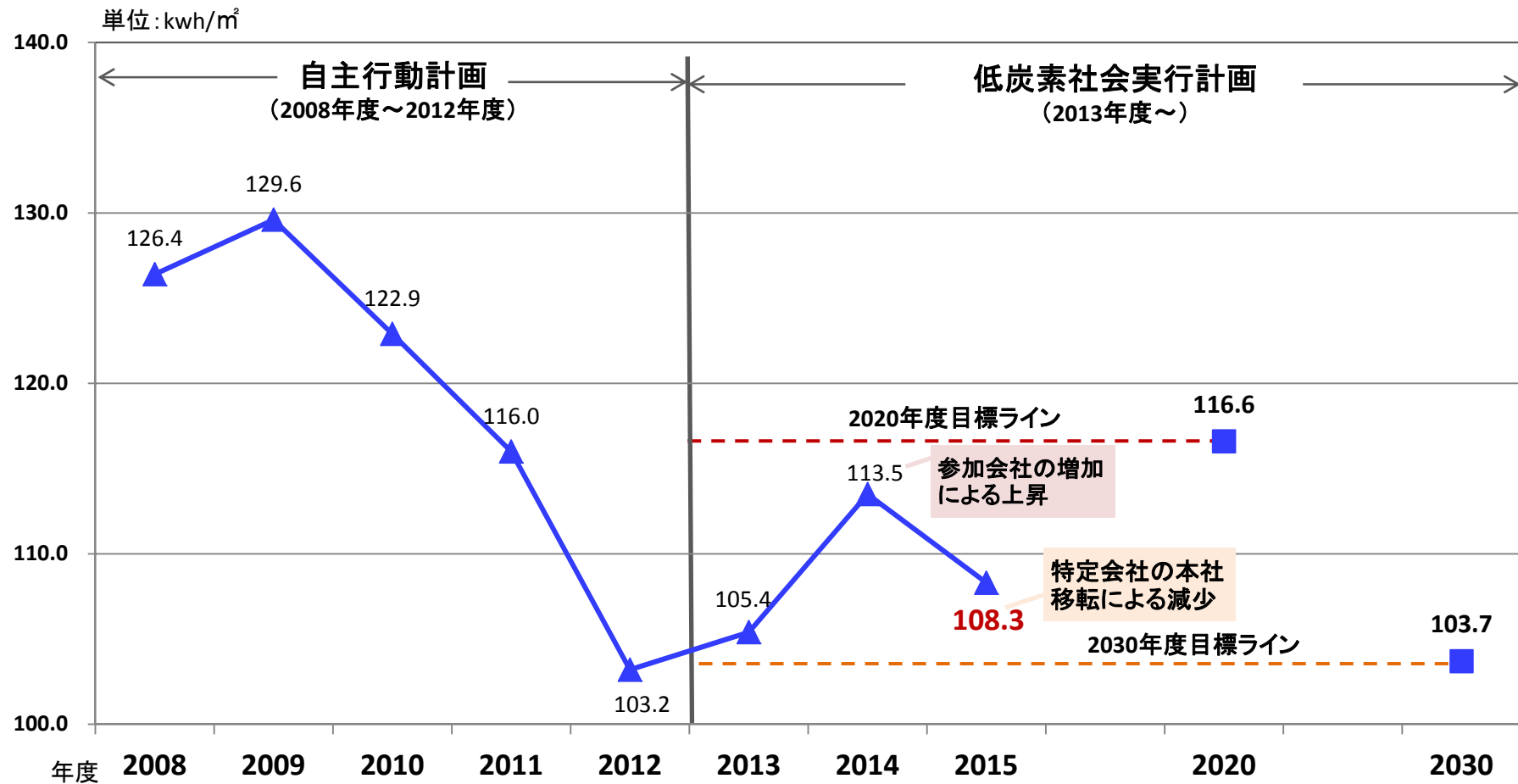
- ◆ 本社床面積当たりの電力消費量について、基準年度(2009年度) 129.6kwh/m²に対して、以下の目標を設定しています。

2020年度 **116.6kwh/m²** (基準年度対比 ▲10%)

2030年度 **103.7kwh/m²** (基準年度対比 ▲20%)

3. 2015年度の取組実績

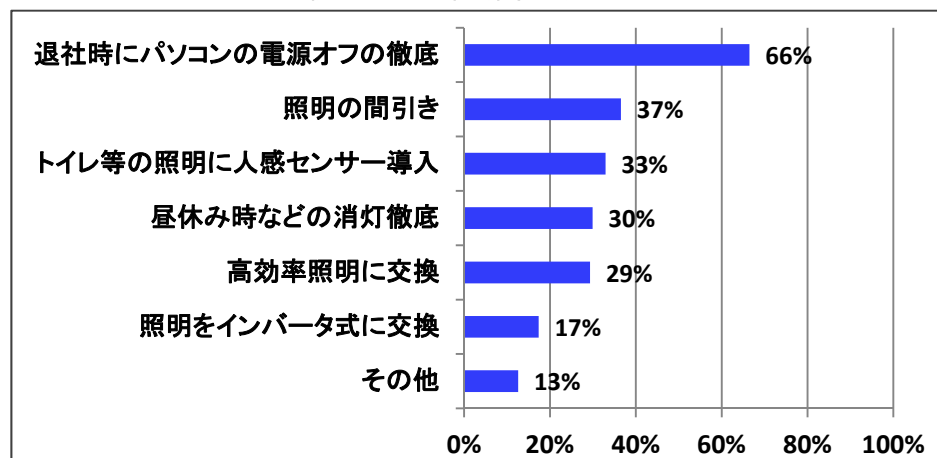
◆ 2015年度の本社床面積当たりの電力消費量は、**108.3kwh/m²**(基準年度対比 ▲16.4%)となり、2020年度目標を達成しています。



3. 2015年度の取組実績

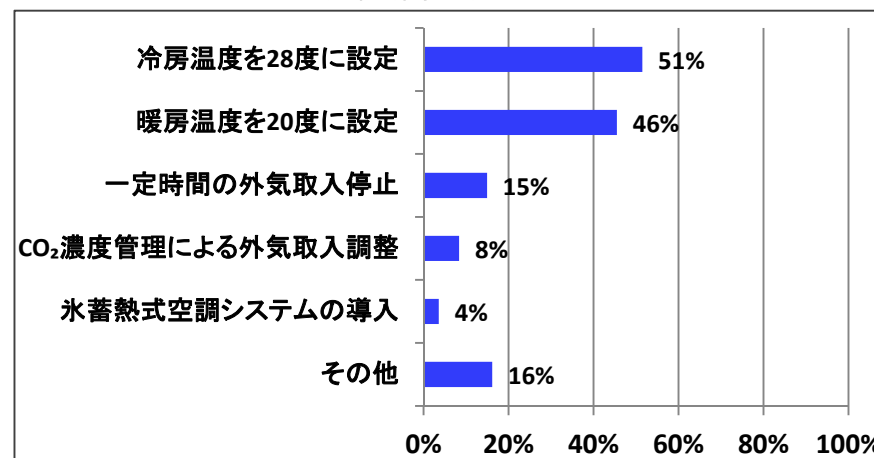
- ◆ 参加会社においては、OA機器・照明設備・空調の省電力化に取り組んでいます。
- ◆ 低炭素社会実行計画への参加会員を増加させることが、最大の課題であり、引き続き、参加会員の増加に努めてまいります。

OA機器・照明設備関係の取組例



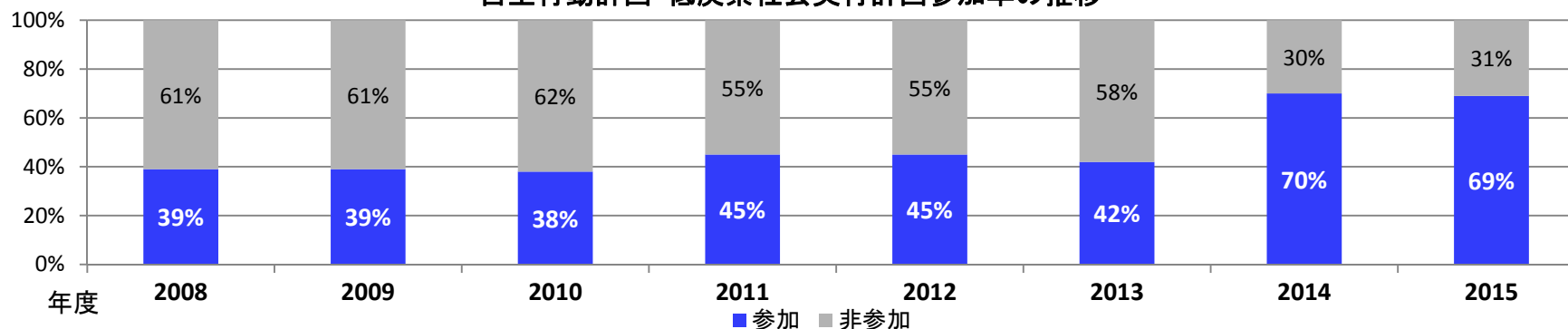
* 参加会員167社(複数回答)

空調設備関係の取組例



* 参加会員167社(複数回答)

自主行動計画・低炭素社会実行計画参加率の推移



4. 低炭素製品・サービス等による他部門での貢献

- ◆ リース業は、低炭素設備を企業にリースすることにより、経済界全体の低炭素社会の実現に向けたご支援をしています。

国の施策を活用したリース取引例 エコリース促進事業

